

とうほく街道会議のあゆみ

令和3年 12月

とうほく街道会議 事務局

(第16回交流会 奥州街道・富谷宿大会(富谷宿巡り:旧佐忠商店))

東北地方の街道を活かした地域づくり活動のあゆみ

第3回 全国街道交流会議 羽州街道・上山大会 開催
(平成16年10月15日・16日)

東北街道交流連携会議 呼びかけ宣言

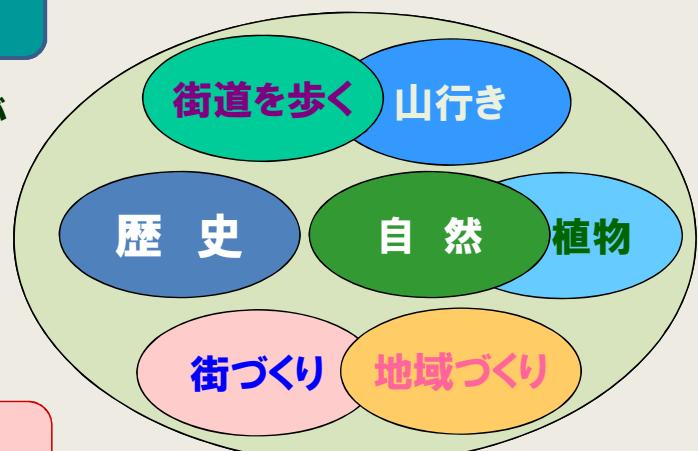
※「呼びかけ宣言」は別紙参照

とうほく街道会議設立
(平成17年3月30日)

- 紀行文などのストーリー性が知的好奇心を刺激
- 点から線へ・線から面へと無限のネットワークを形成

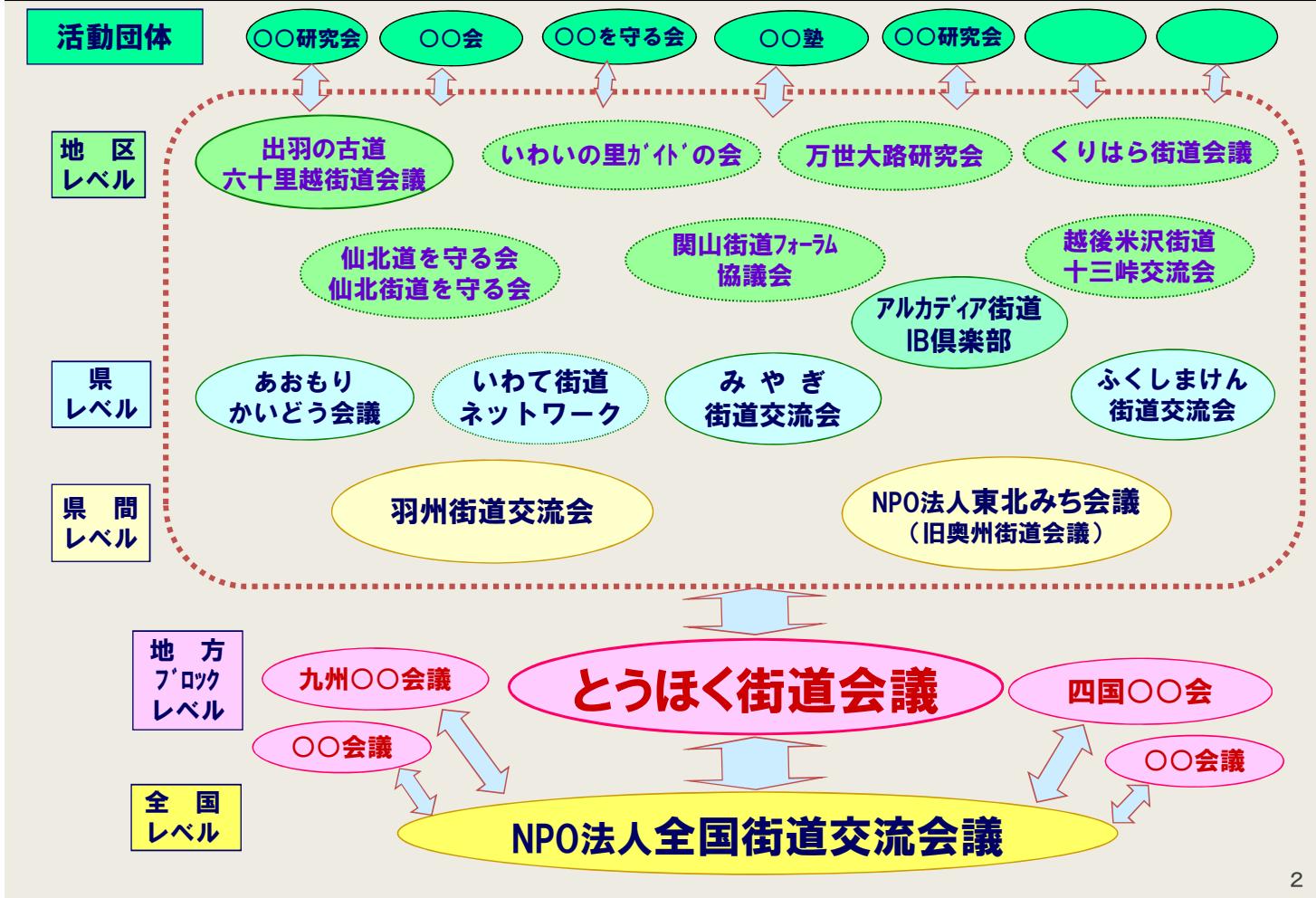


東北各地に街道を活かした
交流・連携団体発足が活発化



街道に関係する人々や団体

街道交流・連携団体の構成



2

街道プロジェクトイメージ

紀行文などのストーリー性を重視した街道ルート



3

とうほく街道会議の活動

【設立】 平成16年10月15日・16日に開催された「全国街道交流会議上山大会」における「東北街道交流連携会議・呼びかけ宣言」をきっかけとして、東北の各地の地域づくり関係者約90名が集い、平成17年3月30日に設立。

【目的】 東北地方を街道で結び、東北の歴史、文化、風土を活用した地域づくりに貢献すること。

【事業】 各地域の活動団体相互の交流連携の活性化のため次に事業を行う。

- (1) 交流連携に関する事項
- (2) 歴史資源の保存・継承に関する事項
- (3) 情報発信に関する事項
- (4) 活動支援に関する事項
- (5) 関係する政策の提言に関する事項

※各交流大会の開催内容は「大会経緯と概要」のページを参照

交流会の開催(毎年1回)

事業の一環として、会員相互の情報交換や他地域の活動に学び・新たな連携を促すとともに、街道を通じた地域づくり活動への理解や参加を呼びかける交流会を開催。

交流会開催の経緯

H17/第 1回	秋田大会(秋田市)
H18/第 2回	福島大会(福島市)
H19/第 3回	岩手大会(盛岡市)
H20/第 4回	仙台・宮城大会(仙台市)
H21/第 5回	青森大会(青森市)
H22/第 6回	六十里越街道大会(西川町)
H23/第 7回	東成瀬大会(仙北道)
H24/第 8回	会津五街道ウォーク(下郷町)
H25/第 9回	一関大会(一関市)
H26/第10回	関山街道フォーラム(仙台市)
H27/第11回	青森大会(青森市)
H28/第12回	越後米沢街道・十三峠大会(川西町)
H29/第13回	大館大会(大館市)
H30/第14回	イサベラ・バード来日140年記念山形大会
R01/第15回	万世大路・福島大会(福島市)
R02/第16回	奥州街道・富谷宿大会(富谷市)



第16回 奥州街道・富谷宿大会



第15回 万世大路・福島大会

令和2年の交流会について

- ◆交流大会は、平成17年の秋田大会を皮切りに、福島、岩手、仙台・宮城の各大会を経て、平成21年は第5回青森大会を開催。
- ◆これにより、発足の契機となった平成16年10月開催の「全国街道交流会議上山大会」を含めると東北6県で開催。
- ◆2巡目からは、県庁所在地等の都市部だけではなく、実際に活動している地域の街道や団体、地域の歴史などに焦点を当てる。また、新たな連携団体の発掘。

- ◆平成22年/第 6回交流会 「六十里越街道」を対象に山形県西川町で開催。
- ◆平成23年/第 7回交流会 「仙北道(仙北街道)」を対象に秋田県東成瀬村で開催。
- ◆平成24年/第 8回交流会 「会津五街道」を対象に福島県下郷町(大内宿)で開催。
- ◆平成25年/第 9回交流会 「骨寺村」を対象に一関市厳美町で開催。
- ◆平成26年/第10回交流会 「関山街道・JR仙山線」を対象に仙台市作並で開催。
- ◆平成27年/第11回交流会 「松前街道・青函交流」を対象に青森市で開催。
- ◆平成28年/第12回交流会 「越後米沢街道 十三峠」を対象に山形県川西町で開催。
- ◆平成29年/第13回交流会 「大館市歴史まちづくり」をテーマに大館市で開催。
- ◆平成30年/第14回交流会 「イサベラ・バード来日140年記念」として山形市で開催。
- ◆令和01年/第15回交流会 「万世大路と米沢街道」をテーマに福島市で開催。
- ◆令和02年/第16回交流会 「奥州街道・富谷宿」をテーマに富谷市で開催。

- ◆令和3年度/第17回交流会も「富谷宿」をテーマとして、「富谷宿の魅力探検ツアー」(ワークショップ)、「富谷宿巡りガイド育成にむけて」(フォーラム)を2部に分けて開催。

東北の街道から夢・未来を考える とうほく街道会議 交流会のあゆみ

- とうほく街道会議は、平成16年開催の全国街道交流会議第3回 全国大会羽州街道・上山大会を契機に、平成17年に生まれました。
- そして、平成17年11月の第1回秋田大会が始まり、東北各地で毎年開催してきました。
- 今後も東北各地の皆さんや仲間やとともに、“ふるさと”の歴史から夢・未来を考えて行きたいと思います。



とうほく街道会議設立



にっぽんルネッサンス。甦れ! 道ドラマ。

とうほく街道会議

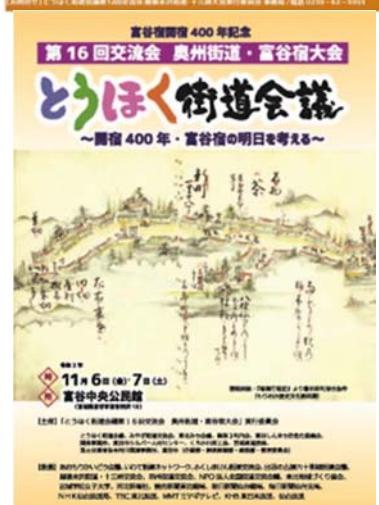
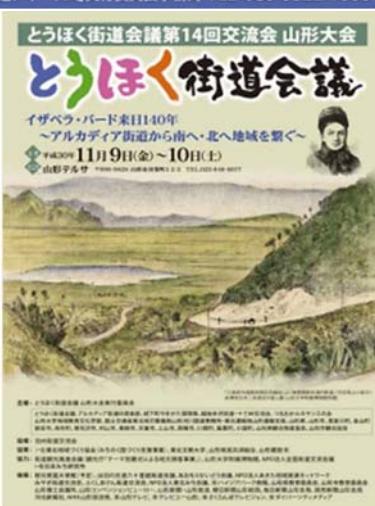
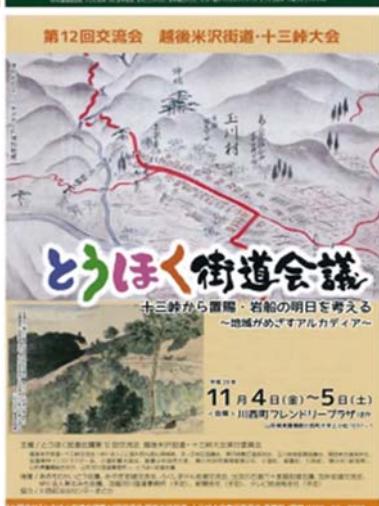
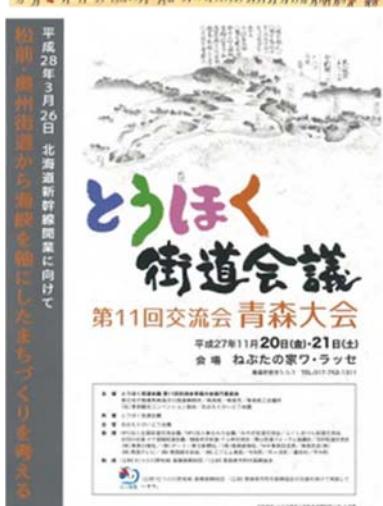
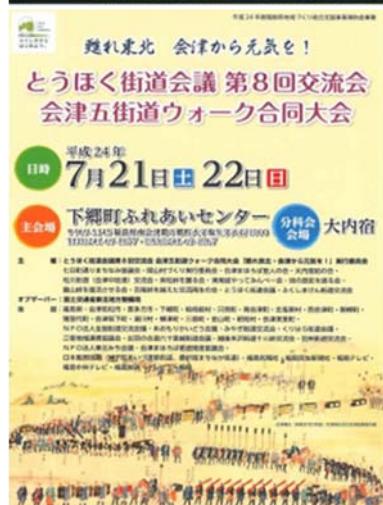
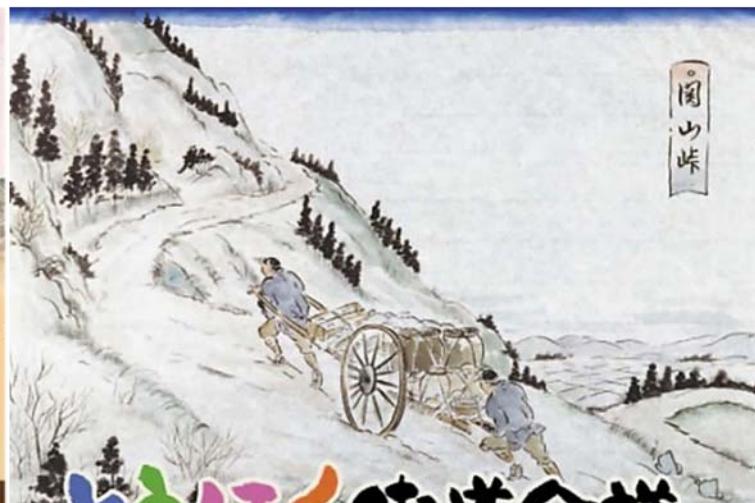
東北の街道から夢・未来を語る
第1回 交流会・秋田大会

日時 11月5日(sat) 総会・交流会
6日(sun) 街道探訪会 会場 秋田市 秋田温泉「さとみ」

菅江真澄の足跡から 新たな街道の歴史を紡ぐ

●主催 とうほく街道会議
●後援 国土交通省東北地方整備局・東北運輸局、農林水産省東北農政局、経済産業省東北経済産業局
 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、秋田市
 (社)東北建設協会、特定非営利活動法人全国街道交流会議、羽州街道交流会、ふくしまけん街道交流会
 菅江真澄の足跡を活かした観光振興推進会議、東日本高速道路(株)東北支社
 宮城日報社、岩手日報社、河北新報社、秋田魁新報社、山形新聞社、福島民報社、福島民友新聞社
 NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田





とうほく街道会議の誕生

平成16年10月開催の「全国街道交流会議第3回全国大会 羽州街道・上山大会」における『東北街道交流連携会議呼びかけ宣言』を契機に、平成17年3月に設立されました。

東北街道交流連携会議呼びかけ宣言

「東北街道交流連携会議」設立 呼びかけ人（10月15日現在）
【五十音順】

栗野 宰	樺下宿保存会会长
漆畠 直松	青森県歴史の道整備促進協議会事務局長
大村みづ子	特定非営利活動法人秋田岩手横軸連携交流会 歴史と文化創造部会長
賀木 新悦	特定非営利活動法人秋田岩手横軸連携交流会副理事長
志賀 秀一	上山まちづくり塾塾長
波川 恵男	会津七日町通り町並み協議会会長
渋谷 浩一	桑折町飛翔21委員会会長
島津 寅一	三宿地域連携協議会事務局長
菅原 昭彦	スローフード気仙沼理事長
高井 昭平	特定非営利活動法人いわてNPOセンター理事長
田口 昌樹	菅江真澄研究会副会長
田中 寿明	上十三地域広域連携塾歴史文化回廊部会会長
堀川 邦夫	みちのく歴史街道研究会 友の会会長
吉村 徳男	大内結いの会顧問

東北街道交流連携会議 呼びかけ宣言

東北を旅した松尾芭蕉、古川・古松軒、菅江真澄、「東洋のアルカディア」と表したレザーバードや、「山の向こうのもう一つの日本」と言った故エドワード・ライシ・ワードなど、多くの優れた旅人たちが、ここに古代から脈々と受け継がれた編文の血と風土を感じたのかもしれない。

街道は、多様性豊かな「いくつもの日本」を繋いできた。互いの異なる文化を認め合い、出会い交流することで、さらに多様な文化が生まれる。城下町、宿場町、温泉町という三つの顔を持つ、羽州街道の上山市を舞台に、東北、そして全国から語り部たちが集い、街道が繋ぎ、結んできたいくつもの「くに」の歴史、文化、風土について語り合った。

東北はもはや、道の奥に広がる辺境ではない。それは今、可能性の大地として発見されようとしている。

地域自らが将来像を描かなければならなくなっているとき、東北が先駆けて「山の向こうのもう一つの日本」を魅らせ、街道で繋ぎ、結び、広く全国に伝播することを願って、「東北街道交流連携会議」の発足を宣言し、志を同じくする人々の参加を呼びかける。

「東北」 静かに自らの足下をみつめ、眠れる風土を掘り起こそう。

「東北」 自らの歴史、文化、風土に誇りをもとう。それを磨き、育て、可能性の大地として、子供たちに伝えていこう。

「東北」 山の向こうのいくつものへんに、を街道で繋ぎ、結び、開き、美しくしなやかに、くに「おこしをはじめよう。

「東北」 三内丸山遺跡の路傍の墓は、道のはじまりを語る。もう一度道の持つ意味を考え、道を守り育て、おこし、豊かな道を楽しもう。

「東北」 今日この場所に集う人々自ら、過去と未来を繋ぐ道に大きな一步を記そう。

全国街道交流会議
TEL 092-894-1511 FAX 092-894-1515

羽州街道・上山大会事務局
〒199-0115 山形県上山市河崎1-1-10 (上山市総合政策課内)
TEL 023-672-1111(代) FAX 023-672-1112

宣言人 田中邦衛

ここに宣言する 平成六年十月十五日 全国街道交流会議 第三回全国大会 羽州街道・上山大会にて

